ポスター発表

2025年11月1日(土) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
**[P1] ポスター発表 #1**

## [P1-14] 座標参照系の正しい理解で広がるGISデータ活用-EPSGとれ～る-

*新井 千乃[1]、平松 奏哉[1]、家中 賢作[2]、大伴 真吾[1] (1. Cue部、2. つくば市)

キーワード：座標参照系、EPSG、地理座標系、投影座標系、GIS

近年、データ利活用の拡大に伴い、GISを用いた分析業務に携わる人が増えているが、座標系や投影法の理解不足から正しくデータを扱えない事例が多い。特に、国土数値情報ではTKY・JGD2000・JGD2011など複数の座標系が混在し、GIS初学者にとって大きな障壁となっている。
特に地理座標系で作成されたデータは、座標変換やその扱いを理解しないと分析結果に誤りが生じやすい。そこで本研究では、「投影法」「地理座標系と投影座標系」「平面直角座標系」「EPSGコード」の重要性に着目し、初学者のつまずきやすい点を整理した「EPSGとれ～る」を作成した。

©一般社団法人地理情報システム学会